

高等学校 世界史

1 次の（１）～（１０）の問いに答えよ。

- （１） 人工の堤防により流路が固定されたため，土砂の堆積により，河床面が周囲の平野面より高くなった河川を何というか，記せ。
- （２） 太平洋東部で数年に一度海面水温が高くなり，数か月間継続する現象で，その影響により，世界中で異常気象が起りやすくなるとされている現象を何というか，記せ。
- （３） 大量廃棄される家電製品の中にある，有用なレアメタルなどの資源を鉱山に見立てて何というか，記せ。
- （４） 1813年，プロイセン・ロシア・オーストリア連合軍がナポレオン軍を破り，解放戦争の勝利を決定づけた戦いを何というか，記せ。
- （５） アメリカ合衆国で1862年，公有地に5年間定住・耕作した者には，一定の土地を無償で与えることを定めた法を何というか，記せ。
- （６） 1971年，国際基軸通貨であったドルと金の交換の停止を発表したアメリカ合衆国大統領は誰か，記せ。
- （７） 894年，遣唐大使に任命されたが，唐の衰退と航路の危険とを理由に派遣の停止を建議した人物は誰か，記せ。
- （８） 1223年に南宋に渡って禅を学び，後に永平寺を開き曹洞宗を広めた人物は誰か，記せ。
- （９） 1868年，公議世論の尊重と開国和親など新政府の国策の基本を示し，天皇が神々に誓約する形式で公布した新政府の基本方針を何というか，記せ。
- （１０） 1997年の気候変動枠組み条約の第3回締約国会議で採択された，温室効果ガスの排出削減目標を具体的に示した議定書を何というか，記せ。

2 次の（１），（２）の問いに，それぞれ指定した字数で答えよ。

- （１） アケメネス朝 [前550～前330] の成立から滅亡にかけて，説明せよ。・・・150字以内
- （２） ロカルノ条約 [1925] について，意義を含めて，説明せよ。・・・100字以内

3 次のA～Dの文章を読んで、（1）～（7）の問いに答えよ。

A 755年、3節度使を兼任したイラン系ソグド人の（ア）らがおこした安史の乱後、唐では農民の一人ひとりに公平な税負担を求める租庸調制が行き詰まり、780年、①新たな税法が施行された。しかし、銭納を原則とするこの税法によって農民は貨幣経済に組みこまれ、これまで国家の保護のもとにあった小農民の没落がすすみ、農民の反乱が相次いだ。②9世紀後半には、山東の塩の密売人らが率いる反乱がおこり、華中から華南にまで及ぶ農民の大反乱へと発展した。これにより、唐の権威は失われ、907年、節度使の（イ）が汴州を都として後梁を建て、唐帝国は滅亡した。

B 1066年、ノルマンディー公がイングランドを征服し、ウィリアム1世としてノルマン朝を建てた。ノルマン朝を継承し、（ウ）朝を創始したアンジュー伯ヘンリ2世も、大陸ではフランス王の封臣として広大な所領を有した。しかし、（エ）王のときに、フランスと戦って敗れ、大陸所領の大半を失った。（エ）王は戦費を諸侯や聖職者などに負担させようとしたため、彼らは特権の再確認を求めて結束し、1215年に（オ）を認めさせた。③諸侯たちは続く国王ヘンリ3世とも対立した。

C 1929年10月、ニューヨーク株式取引所での株価の大暴落から、アメリカ合衆国で大恐慌が始まり、その影響はたちまち各国に波及した。④合衆国大統領はフーヴァー＝モラトリアムを宣言したが、効果はなかった。アメリカ合衆国では、1932年の大統領選挙で民主党の（カ）が当選し、⑤ニューディールと呼ばれる経済復興政策を実施した。

D ヨーロッパとは、ユーラシア大陸のウラル山脈より西の地域をさし、温暖だが年間降雨量の少ない（キ）気候の南ヨーロッパ、湿潤・温暖な西岸海洋性気候の西ヨーロッパなどにわけられる。西ヨーロッパは温暖な気候に恵まれ森林におおわれていたが、⑥12世紀頃から農耕が本格化し、森林が減少していった。

（1）文中の（ア）～（キ）に適する語句を、それぞれ記せ。

（2）文中の下線部①について、この税法を何というか、記せ。

（3）文中の下線部②について、この反乱を何というか、記せ。

（4）文中の下線部③に関連して、反国王派を率いて国王軍を破り、1265年には国王に迫って、諸侯や聖職者の議会に州代表の騎士と都市代表を参加させた人物は誰か、記せ。

（5）文中の下線部④について、この宣言はどのような内容か、簡潔に記せ。

（6）文中の下線部⑤について、この政策として誤っているものを、次のa～dから1つ選び、記号を記せ。

a. 全国産業復興法（NIRA）によって、企業間の競争の制限を認めた。

b. 農業調整法（AAA）によって、農業の復興をはかった。

c. 独占禁止のためのシャーマン法が制定された。

d. テネシー川流域開発公社（TVA）が設立され、多くのダムがつけられた。

（7）文中の下線部⑥について、この要因の1つとなった12世紀頃の農法について、説明せよ。

4 次のA, Bの文章を読んで, (1) ~ (8)の問いに答えよ。

A スペインは, コロンブスの探検以後, ①アメリカ大陸への進出を本格化した。1533年にピサロがペルーの(ア)帝国を征服した。新しい領土にはエンコミエンダ制が導入され, 先住民は大農園や鉱山などで酷使された。②16世紀半ばには銀山が発見され, 製錬技術の進歩もあってアメリカ大陸では膨大な銀が生産された。

B 19世紀半ば以降, 列強はアフリカ地域に関心を示し, ③1884年から1885年に, コンゴ地域の領有問題をめぐって開催された会議をきっかけに, アフリカ分割競争が激しくなった。

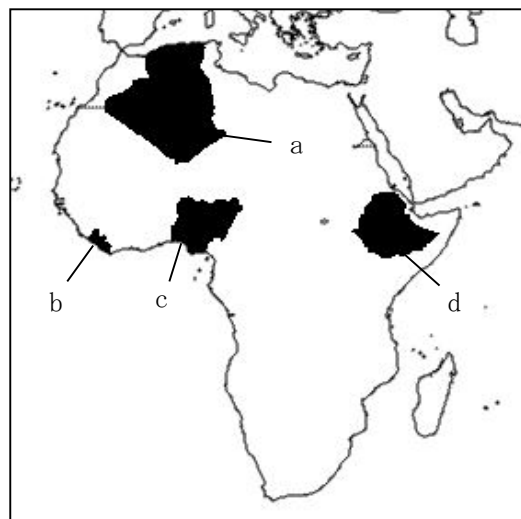
イギリスは, ケープ植民地首相(イ)の画策のもと, 1899年に(ウ)戦争をしかけ, 金やダイヤモンドを豊富に産出するオランダ系(エ)人のオレンジ自由国とトランスヴァール共和国を併合し, さらにイギリスは3C政策をすすめた。一方, フランスはサハラ砂漠の南辺に沿って西アフリカから東海岸にいたる横断政策をすすめた。1898年には, スーダンで交錯したイギリス・フランス両軍が対峙する(オ)事件がおこったが, フランスが譲歩して解決した。その後, 両国は接近して, ④1904年英仏協商を成立させた。

⑤20世紀初めにはアフリカでは2か国を除いて列強の植民地とされた。

- (1) 文中の(ア) ~ (オ)に適する語句を, それぞれ記せ。
- (2) 文中の下線部①に関連して, 1521年にアステカ王国を滅ぼしてヌエバ=エスパーニャを建設した人物は誰か, 記せ。
- (3) 文中の下線部②について, 1545年に発見されたアメリカ大陸最大の銀山は何か, 記せ。
- (4) 文中の下線部③について, アフリカ分割が激化するきっかけとなったベルリン会議を提唱した人物は誰か, 記せ。
- (5) 文中の下線部④について, この内容を簡潔に説明せよ。
- (6) 文中の下線部⑤について, 植民地にされなかった2か国について述べたI・IIの文を読み, I・IIに該当する国名を, それぞれ記せ。また, I・IIの国の位置を下の図のa ~ dから選び, それぞれ記号で記せ。

[I]
1822年からアメリカ植民地協会が, 合衆国の解放奴隷の送り込みを開始した。

[II]
19世紀末のイタリアの侵入を, フランスの支援をうけて排除し, 独立を守った。



- (7) 18世紀中頃、大西洋をとり囲む3つの地域間で三角貿易が行われた。この貿易について、図を用いて説明するとした場合、どのように図示するか、次の条件を満たしながら記せ。

(条件)

- ・地域名を入れること
- ・主な貿易品目を入れること

- (8) 大航海時代の到来とともに始まった世界の一体化が、当時のヨーロッパ社会・経済に及ぼした影響について、説明せよ。その際、次の語句を必ず1度は使い、最初に使用した箇所に下線を付せ。

地中海	価格革命
-----	------

- 5 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

- (1) 高等学校学習指導要領（平成21年3月）「第2章 第2節 地理歴史 第1款 目標」について、次の文中の ， に当てはまる語句をそれぞれ記せ。

我が国及び世界の形成の <input type="text" value="a"/> と生活・文化の <input type="text" value="b"/> についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

- (2) 高等学校学習指導要領（平成21年3月）「第2章 第2節 地理歴史 第2款 各科目 第2 世界史B 2 内容 (5) 地球世界の到来」の扱いについて、その解説編（平成26年1月一部改訂）では、「歴史的観点に基づいて探究するように指導することが肝要である」とされ、その上で下記の4つの主題が例示されている。

その4つのうち、1つ主題を選んで生徒が探究する活動に取り組む場合、具体的にどのように探究させるか、記せ。

(主題)

- ① 工業化と現代人の生活
- ② 大衆社会と戦争
- ③ 冷戦と核兵器
- ④ 地域紛争と日本の貢献